



愛情ギュッとす〜っとはむら♡

広報 はむら

5月15日号

令和3(2021)年



子育て中の家族を、プロのカメラマンが撮影する家族写真撮影会での1枚。家族のお気に入りの川崎公園で撮影しているんだりん。笑顔がとてもすてきな写真だりん♪



広報はむら 令和3年5月15日号

令和3(2021)年5月15日発行 第1045号 URL = <http://www.city.hamura.tokyo.jp>
[発行] 羽村市 [編集] 羽村市広報広聴課 〒205-8601 東京都羽村市緑ヶ丘5-2-1 ☎042-555-1111 ⑨337 FAX 042-554-2921



6月1日~7日は 水道週間

▲水道事務所公式キャラクター「タンくん」

市では、良質な地下水を水源とする安全でおいしい水道水を、皆さんに毎日お届けしています。より安全な水道水の供給に向けて、水道管の耐震化に取り組んでいます。

問合せ 水道事務所 ☎ 554-2269

■水道管の耐震化

～より安全な水道水の供給のために～

おいしい水道水は、皆さんの家庭まで、道路の下に布設されている水道管を通して届けられます。市内にくまなく水道水を届けるため、水道管は網の目のように布設されていて、全部をまっすぐにつなげると、その長さは199kmになります。

この水道管をより地震に強いものにするため、既存の管を「ダクタイル鋳鉄管」に交換する工事を計画的に進めていて、今年度は約2億6千万円の工事費を予算に計上しています。



▲199kmは、羽村市から福岡県郡山市まで届く距離です。

■水道応援団を募集しています

市では、職員とともに羽村市の水の良さのPRや、さまざまな視点で水道に関する意見の交換をするなど、水道事業を応援していただける方(水道応援団)を募集しています。詳しくは問い合わせてください。

■施設見学は行いません

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、今年度は水道週間における配水塔など、水道施設の見学は行いません。

●通水60周年記念 限定ラベル「水はむら」販売中

●水道事業は2月に通水60周年を迎えました。数量限定(約2万本)で記念ラベルの「水はむら」を販売しています。



◆◆◆ 収藏品ファイル その90 ◆◆◆

シリーズ 博物館とどうぶつ⑦ 「カイコの模型」

紙でできた本物そっくりなカイコの模型です。背中部分が開いて体内の構造がわかるようになっています。明治の横浜開港以降、生糸が重要な輸出品となり、養蚕技術の研究が進められました。やがて優秀な指導者の養成や製品の品質向上のため、公立の研究施設が置かれるようになりました。

写真の模型は、昭和48(1973)年に秋川市(現あきる野市)に設立された、旧東京都農業試験場秋川庁舎(蚕糸指導所)で使われていました。

問合せ 郷土博物館 ☎ 558-2561



▲サイズは実際のカイコ(約8cm)の約7倍の57cmあります。下の写真は背中部分を開いた様子です。

郷土博物館公式 Twitter ▶



広報はむらは再生紙を使用しています

市公式サイト



市公式PRサイト



Twitter



Facebook



Instagram



YouTube

